

活性炭ろ過装置

活性炭ろ過器

KA-A 型

KA-M 型



KA-A 型

幅広い分野に適用できる活性炭ろ過器

特長

本装置は、多孔質の活性炭をろ材として使用しており、原水中に含まれる残留塩素や微量の COD 成分および色度や臭気を活性炭のもつ強力な吸着能力を利用して除去し清澄なる過水を得るものです。

・自動逆洗機能付で日常管理が容易（KA-A 型）

KA-A 型は、シーケンサー制御と自動弁により、定時刻または定時間（通水積算）にて逆洗を自動で行います。また、外部からの信号入力による逆洗も可能です。尚、KA-M 型は手動操作となります。

・良質の処理水が得られる塔構造

集散効率の良い積層式ストレーナの採用によりろ過水のたまりができにくい構造でいつも良質な処理水を得ることができます。

・溶出の少ない部材を採用

塔の内面塗装は、飲料水容器の適正試験（日本水道協会規格）に適合する無溶剤系エポキシ樹脂を使用しています。また純度の高い活性炭（クリコール®）を採用しています。

用途

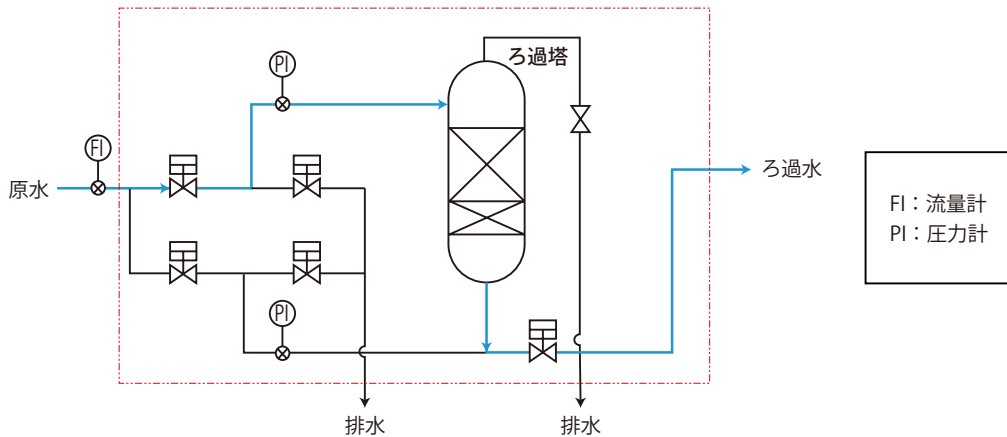
臭気・色度の除去／残留塩素の除去



※ QR コードから KCR センターのホームページに掲載している製品情報ページをご覧ください。

フロー図

活性炭ろ過器 KA-A、KA-M 型（フロー図）



KA-M 型は自動弁が手動弁となります。

仕様表

型 式	KA-A2 KA-M2	KA-A3 KA-M3	KA-A4 KA-M4	KA-A5 KA-M5	KA-A6 KA-M6	KA-A7	KA-A8	KA-A9	
最大通水量 [m ³ /h]	6	10	16	20	30	40	50	60	
標準逆洗水量 [m ³ /h] (at20℃)	5.4	9	14.4	18	27	36	45	54	
活性炭量 [L]	300	500	800	1,150	1,550	1,600	2,000	2,500	
支持材量 [L]	30	50	80	120	160	200	250	300	
塔径 [mm]	600	800	1,000	1,200	1,400	1,600	1,800	2,000	
常用圧力（設計圧力） [MPa]	0.1 ~ 0.3(0.3)					0.1 ~ 0.5(0.5)			
外形寸法 [mm] ()内は KA-M 型	幅	1,000 (900)	1,200 (1,200)	1,300 (1,400)	1,500 (1,500)	1,800 (1,800)	2,100	2,300	2,600
	奥行き	1,300 (700)	1,500 (900)	1,600 (1,000)	1,700 (1,200)	1,900 (1,400)	2,300	2,400	2,650
	高さ	2,200	2,450	2,550	2,650	2,710	3,120	3,120	3,120
製品重量 [kg] ()内は KA-M 型	410 (340)	600 (520)	770 (700)	1,100 (1,000)	1,350 (1,300)	1,900	2,550	2,950	
運転重量 [kg] ()内は KA-M 型	1,050 (940)	1,800 (1,750)	2,750 (2,650)	3,750 (3,700)	5,000 (4,950)	6,700	8,850	11,000	

KA-A 型は自動逆洗タイプ、KA-M 型は手動逆洗タイプとなります。

KA-A 型には制御用電源 (AC100V、単相) および計装用エアが必要となります。

上記製品重量にろ材重量は含まれておりません。

4 型以上の型式では、オプションにて手摺、梯子を設置することができます。

本カタログで使用している商標（製品名・サービスおよびロゴ）は、当社が使用を認めた権利者に帰属しますので、無断で使用することはできません。改良のため予告無く仕様を変更させていただくことがあります。

警告 据付、取付、取外し、保守等については取扱説明書の注意事項を必ず守ってください。

2017 年 6 月 23 日現在



栗田工業株式会社

KURITA

〒164-0001

東京都中野区中野四丁目10番1号 中野セントラルパーク イースト

<http://www.kurita.co.jp>

水処理のご相談は「KCRセンター」まで



0120-40-7474

<http://kcr.kurita.co.jp/>